様式第 1-4（2023.7.1 版）　　単機関研究用

肺原発多形癌に対する肺切除に関する研究

１．研究の対象

2000 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日の間に、18 歳以上で、肺原発多形癌に対して肺の手術を受けられた方

２．研究の概要

肺原発多形癌は、肺癌の中ではまれな組織型で、予後不良といわれています。肺原発多形癌に対して、臨床病期 I-IIIA 期の患者さんに対しては肺切除が行われます。しかし、肺原発多形癌に対して、どのようにほかの治療方法と組み合わせ、どのような手術を行うべきであるかなどの問題に関しての結論は出されていません。また、その予後因子に関しては未だ十分に明らかではありません。そこで大阪国際がんセンターでは、肺原発多形癌に対して肺の手術を受けられた患者さんの患者基本情報、原疾患、治療内容、再発の有無および生存状況を調査します。肺原発多形癌の患者さんにおける肺切除の治療効果や予後因子について検討するのが本研究の目的です。

研究期間:総長の研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日

研究目的: 肺原発多形癌の患者さんにおける肺切除の治療効果や予後因子について検討

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、治療の情報、肺切除の情報、最終診断、予後、手術検体から得られる情報（免疫染色を含む）などを評価します。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、既往歴、肺癌の情報、肺切除の情報、予後など
試料：手術で摘出した組織

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター　呼吸器外科　神﨑　隆
住所：〒５４１－８５６７　大阪市中央区大手前３－１－６９
電話：０６－６９４５－１１８１

----------以上